



平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年10月31日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ニッキ

コード番号 6042 URL <http://www.nikkinet.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 和田 孝

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長

(氏名) 田中 宣夫

TEL 046-285-0227

四半期報告書提出予定日 平成23年11月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	4,638	10.1	478	14.3	396	38.9	803	257.3
23年3月期第2四半期	4,211	42.9	418	—	285	—	224	—

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 756百万円 (316.9%) 23年3月期第2四半期 181百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	85.69	—
23年3月期第2四半期	23.97	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第2四半期	10,381	2,989	26.4	292.23
23年3月期	9,380	2,271	21.7	217.11

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 2,739百万円 23年3月期 2,035百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,200	2.0	580	2.5	510	28.8	980	208.2	104.51

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(その他)に関する事項 (2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期2Q	10,000,000 株	23年3月期	10,000,000 株
24年3月期2Q	623,875 株	23年3月期	623,875 株
24年3月期2Q	9,376,125 株	23年3月期2Q	9,376,746 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続きは終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注記事項等については、3ページ「(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報等	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災からのサプライチェーンの復旧に伴う生産の持ち直し等により、一時的に景気浮揚の動きが見られたものの、急激な円高の進行や、欧州の財政問題及び米国の景気減速等により、依然として先行き不透明な状況下で推移いたしました。

このような状況の中、当第2四半期連結累計期間の業績は、ガス機器部門の売上高が大きく伸長したこと等により、売上高は46億3千8百万円（前年同期比10.1%増加）となりました。

損益面につきましては、為替差損等の影響があったものの、売上高の増加に伴い、営業利益は4億7千8百万円（同14.3%増加）、経常利益は3億9千6百万円（同38.9%増加）となりました。また、当社所有土地の一部を道路用地として本年4月に譲渡し固定資産売却益4億7千4百万円を特別利益として計上したことにより、四半期純利益は8億3百万円（同257.3%増加）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

自動車機器事業は自動車用気化器の販売が前年並みの水準で推移し、売上高は6億7百万円（同1.9%減少）、セグメント利益は5千万円（同0.3%増加）となりました。

ガス機器事業は韓国向け燃料噴射システム機器の販売増加や東南アジア市場向け燃料噴射システム機器の拡販により売上高は21億2千9百万円（同48.0%増加）、セグメント利益は2億4千7百万円（同308.6%増加）となりました。

汎用機器事業は最終製品の主要マーケットである米国市場の低迷及び為替の影響により売上高は25億1千1百万円（同9.7%減少）、セグメント損失は4千3百万円（前年同期は3千2百万円の利益）となりました。

不動産賃貸事業は売上高2億5千7百万円（同1.5%増加）、セグメント利益は2億1千2百万円（同0.6%増加）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①財政状態の分析

（資産の部）

当第2四半期連結会計期間末における総資産の残高は、103億8千1百万円と前連結会計年度末と比べて10億1百万円増加しました。主な増減項目は、現金及び預金の増加（9億7千3百万円）、受取手形及び売掛金の増加（2億9千9百万円）であります。

（負債の部）

当第2四半期連結会計期間末における負債の残高は、73億9千2百万円と前連結会計年度末と比べて2億8千3百万円増加しました。主な増減項目は、支払手形及び買掛金の増加（2億3千1百万円）であります。

（純資産の部）

当第2四半期連結会計期間末における純資産の残高は、29億8千9百万円と前連結会計年度末と比べて7億1千7百万円増加しました。主な増減項目は利益剰余金の増加（7億7千2百万円）であります。

②キャッシュ・フローの分析

当第2四半期連結累計期間における、現金及び現金同等物の残高は、営業活動によるキャッシュ・フローの増加（6億9千2百万円）及び投資活動によるキャッシュ・フローの増加（2億5千万円）が財務活動によるキャッシュ・フローの減少（6百万円）を上回り、また、現金及び現金同等物に係る換算差額の増加（3千7百万円）による調整を行った結果、現金及び現金同等物の残高は、22億6千2百万円（前第2四半期連結累計期間は11億円）となり、前第2四半期連結累計期間と比べて11億6千2百万円増加いたしました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果増加した資金は6億9千2百万円となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益（8億1千6百万円）、減価償却費（3億1千8百万円）、固定資産除売却益（4億7千4百万円）によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果増加した資金は2億5千万円となりました。これは主に有形固定資産の売却による収入（4億2千7百万円、有形固定資産の取得による支出（1億7千7百万円）によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果減少した資金は6百万円となりました。これは主に長期借入金の返済による支出（1億2千6百万円）、短期借入金の純増（1億9千9百万円）によるものであります。

（3）連結業績予想に関する定性的情報

平成23年10月27日に「業績予想の修正に関するお知らせ」にて公表しましたとおり、通期の連結業績予想につきましては、為替動向・欧州債務問題・タイ洪水被害等による影響により、景気の先行き不透明感が一段と高まっていることから、現時点においては、前回予想を据え置いております。また、期末の配当予想につきましても変更はございません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用につきましては、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,358,227	2,331,989
受取手形及び売掛金	1,667,116	1,966,829
商品及び製品	384,659	323,976
仕掛品	837,928	890,856
原材料及び貯蔵品	35,423	29,197
その他	61,671	238,841
貸倒引当金	△6,131	△7,725
流動資産合計	4,338,894	5,773,965
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,042,354	1,989,457
機械装置及び運搬具（純額）	1,161,595	1,082,777
その他（純額）	766,498	685,240
有形固定資産合計	3,970,448	3,757,475
無形固定資産		
投資その他の資産	96,843	84,379
投資有価証券	964,500	756,772
その他	9,571	9,257
投資その他の資産合計	974,071	766,030
固定資産合計	5,041,363	4,607,885
資産合計	9,380,257	10,381,850
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,043,976	1,275,630
短期借入金	1,543,282	1,742,430
未払法人税等	13,565	6,699
賞与引当金	121,850	107,976
その他	618,412	737,824
流動負債合計	3,341,087	3,870,561
固定負債		
長期借入金	816,440	690,650
退職給付引当金	1,573,449	1,551,823
役員退職慰労引当金	96,265	110,938
環境対策引当金	7,352	7,352
その他	1,273,798	1,161,030
固定負債合計	3,767,305	3,521,794
負債合計	7,108,393	7,392,355

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	500,000	500,000
資本剰余金	49,674	49,674
利益剰余金	1,591,244	2,363,648
自己株式	△295,424	△295,424
株主資本合計	1,845,495	2,617,899
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	323,032	233,222
為替換算調整勘定	△132,871	△111,122
その他の包括利益累計額合計	190,161	122,100
少数株主持分	236,206	249,495
純資産合計	2,271,864	2,989,495
負債純資産合計	9,380,257	10,381,850

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
売上高	4,211,539	4,638,805
売上原価	3,238,758	3,532,322
売上総利益	972,781	1,106,482
販売費及び一般管理費	554,372	628,081
営業利益	418,408	478,401
営業外収益		
受取利息	822	682
受取配当金	20,501	23,265
その他	7,931	7,576
営業外収益合計	29,255	31,524
営業外費用		
支払利息	45,994	40,934
為替差損	108,879	69,416
その他	7,657	3,486
営業外費用合計	162,532	113,837
経常利益	285,132	396,088
特別利益		
固定資産売却益	725	474,115
特別利益合計	725	474,115
特別損失		
固定資産除売却損	1,558	26
投資有価証券評価損	—	53,667
特別損失合計	1,558	53,693
税金等調整前四半期純利益	284,299	816,510
法人税等	16,146	3,372
少数株主損益調整前四半期純利益	268,152	813,138
少数株主利益	43,300	9,671
四半期純利益	224,851	803,466

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	268,152	813,138
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△58,087	△89,810
為替換算調整勘定	△28,678	32,809
その他の包括利益合計	△86,765	△57,001
四半期包括利益	181,386	756,136
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	145,280	735,404
少数株主に係る四半期包括利益	36,106	20,732

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	284,299	816,510
減価償却費	337,764	318,894
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△50,534	△21,890
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	8,962	14,675
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	257	1,593
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△13,138	△13,968
受取利息及び受取配当金	△21,323	△23,947
支払利息	45,994	40,934
為替差損益 (△は益)	3,877	1,875
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	53,667
固定資産除売却損益 (△は益)	832	△474,088
売上債権の増減額 (△は増加)	△89,407	△298,514
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△153,334	11,249
仕入債務の増減額 (△は減少)	184,123	284,680
その他	104,319	12,155
小計	642,693	723,826
利息及び配当金の受取額	21,323	23,947
利息の支払額	△46,418	△41,263
法人税等の支払額	△1,485	△13,717
営業活動によるキャッシュ・フロー	616,114	692,793
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△3,600	△50,481
定期預金の払戻による収入	26,080	50,442
有形固定資産の取得による支出	△70,470	△177,456
有形固定資産の売却による収入	3,231	427,500
無形固定資産の取得による支出	△370	△168
貸付金の回収による収入	793	384
その他	195	△189
投資活動によるキャッシュ・フロー	△44,139	250,029
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	58,331	199,998
長期借入れによる収入	21,000	—
長期借入金の返済による支出	△119,500	△126,640
自己株式の取得による支出	△6	—
リース債務の返済による支出	△44,005	△45,774
配当金の支払額	—	△28,128
少数株主への配当金の支払額	—	△5,486
その他	△509	△524
財務活動によるキャッシュ・フロー	△84,690	△6,556
現金及び現金同等物に係る換算差額	△11,178	37,456
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	476,105	973,722
現金及び現金同等物の期首残高	623,941	1,288,386
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,100,046	2,262,109

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間（自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	自動車機器事業	ガス機器事業	汎用機器事業	不動産賃貸事業	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高							
外部顧客への売上高	619,190	1,438,975	2,780,778	253,482	5,092,426	△880,886	4,211,539
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	619,190	1,438,975	2,780,778	253,482	5,092,426	△880,886	4,211,539
セグメント利益	49,961	60,469	32,641	211,668	354,739	63,668	418,408

(注) 1. 外部顧客への売上高の調整額△880,886千円及びセグメント利益の調整額63,668千円は、全て連結会社間の内部取引消去等の連結修正金額であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

固定資産に係る重要な減損損失の認識、のれんの金額の重要な変動及び重要な負ののれん発生益の認識はありません。

II 当第2四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	自動車機器事業	ガス機器事業	汎用機器事業	不動産賃貸事業	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高							
外部顧客への売上高	607,416	2,129,370	2,511,031	257,264	5,505,081	△866,276	4,638,805
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	607,416	2,129,370	2,511,031	257,264	5,505,081	△866,276	4,638,805
セグメント利益（又は 損失△）	50,094	247,104	△43,312	212,980	466,866	11,534	478,401

(注) 1. 外部顧客への売上高の調整額△866,276千円及びセグメント利益の調整額11,534千円は、全て連結会社間の内部取引消去等の連結修正金額であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

固定資産に係る重要な減損損失の認識、のれんの金額の重要な変動及び重要な負ののれん発生益の認識はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。